

Ludwig van Beethoven

L.V.ベートーヴェン:ピアノトリオ作品1-3 ハ短調

Alfredo Casella

A.カゼッラ:シチリアーナとブルレスカ 作品23

Johannes Brahms

J.ブラームス:ピアノトリオ 第1番 作品8 ロ長調

濃密、  
そして  
達人的:

# Talistrío Concert

ターリス・トリオコンサート

ターリス・トリオ Talistrío

岡田 琢朗(チェロ)  
エリーザ・ゲンマー(ヴァイオリン)  
ウェンツェル・ゲンマー(ピアノ)

ターリス・トリオは流行の潮流に左右されるスタイルとは一線を画し、あくまで独自の感性を主体として芸術を捉えるという理念を共有するゲンマー兄妹、ウェンツェル、エリーザと岡田琢朗との出会いによって、2011年に結成される。バイエルン州の古都アウクスブルクにおいて、今や世界的アンサンブルとしての地位を確立したヘンシェル弦楽四重奏団の第一ヴァイオリニスト、クリストフ・ヘンシェルに師事し、当初からメキメキとその頭角を現し始める。バイエルン州における2012年のデビューコンサートは、前述の「南ドイツ新聞」といった大手各紙の注目を集め、これを皮切りに活動はドイツ各地へと展開。その軌跡はすでにスイス、イタリア、ルクセンブルクへと及ぶ。2014年からはザール音楽大学において室内楽マスター課程に在籍し、アンサンブルの教授として著名なピアニスト、タデヴィック・モカチアンや、ドイツラジオ交響楽団の首席チェリスト、マリオ・ブラウマーからの薫陶を受ける。在籍中には第8回ザール室内楽ウィークに出演。演奏模様がザールランド放送局において収録される。

2017年初の日本公演での大成功をかわきりに、2019年からはBMRアーティスト&プロジェクトと契約を結び、ドイツ国内でのコンサートシートの提供に新たなサポートを得るほか、日本公演第2弾となるコンサートツアーを敢行するなど、最前線での活動を一層強化している。プロフェッショナルとしてのクオリティとあらゆる世代が楽しめる親しみやすさ、そしてダイナミックかつ深い楽曲解釈から、訪れる各地で音楽ファンを魅了するなど、欧州や日本にて今後のさらなる活躍が最も注目される若手アンサンブルの一つである。

©Zs.B.

2019

6/22

土

開場14:30/開演15:00

チケット 大人 ¥3000 / 中高生 ¥2500

自由席・ワンドリンク付

フィガロホール

● チケットのお問い合わせ: フィガロホール

● <http://www.figaro-hall.com>

〒520-0837 滋賀県大津市中庄1丁目16-14 TEL.077-522-3106 / FAX.077-522-3614 Email:figaro@figaro-hall.com

〈フィガロホールへのアクセス〉 ■お車では、名神大津インターより湖岸道路を石山方面へ約10分。 ■電車ご利用は、京阪電車石坂線「中ノ庄駅」下車徒歩2分。

※当ホールには駐車場がございません。お車でお越しの際は、市営駐車場をご利用ください。

